

工事経歴書

（建設工事の種類）**解体工事**（税込・**税抜**）

該当するものに○をつけてください。
 ※課税事業者は「税抜」で、免税事業者は「税込」で作成してください。

注文者	元請 又は 下請 の別	JV の 別	工事名	工事現場の 都道府県及び 市区町村名	氏名	主任技術者又は監理技術者 の別（該当箇所には印を記 主任技術者 監理技術者		うち、 { ・PC ・法面処理 ・鋼橋上部 }	工期		
									着工年月	完成又は 完成予定年月	
A氏	元請		A邸解体工事	宮崎県宮崎市	宮崎 次郎	レ		2,500千円	千円	令和元年7月	令和元年9月
D氏	元請		D邸解体工事	宮崎県宮崎市	宮崎 三郎	レ		2,400千円	千円	令和元年9月	令和元年10月
H氏	元請		H邸解体工事	宮崎県国富町	宮崎 次郎	レ		1,290千円	千円	平成31年4月	令和元年5月
I氏	元請		I邸解体工事	宮崎県新富町	平井 貴	レ		1,110千円	千円	令和元年5月	令和元年6月
								千円	千円	令和 年 月	令和 年 月
								千円	千円	令和 年 月	令和 年 月
								千円	千円	令和 年 月	令和 年 月
								千円	千円	令和 年 月	令和 年 月
								千円	千円	令和 年 月	令和 年 月
								千円	千円	令和 年 月	令和 年 月
								千円	千円	令和 年 月	令和 年 月
								千円	千円	令和 年 月	令和 年 月
								千円	千円	令和 年 月	令和 年 月

工事経歴書は閲覧に供しますので、個人の氏名が特定されないよう、注文者「A」、工事名「A邸○○工事」等と記載してください。

全ての完成工事の合計額の7割を超えるところまで、元請から下請の順に、請負代金の額の大きい順に記載してください。
 ただし、7割を超える前に、1件500万円（建築一式は1,500万円）未満の工事を10件記載すればそこまで結構です。

ページごとの完成工事の合計件数と合計金額を記載してください。

業種ごとの全ての完成工事の合計件数と合計金額を記載してください。
 （一つの業種で複数ページにわたる場合は最終ページにのみ記載してください。）

小計	4件	7,300千円	千円	うち 元請工事	7,300千円	千円
合計	9件	10,000千円	千円	うち 元請工事	10,000千円	千円